

都議会議員 伊藤こういち 通信



2019年 東京都議会第一回定例会 報告

いのちを守る

全国初の体罰禁止規定で 子ども虐待根絶へ!

今定例会には都議会公明党が強く求めてきた「子どもへの虐待防止条例案」が提出されました。

全国初の体罰禁止規定が盛り込まれ、虐待根絶へ公明党が明記を求めていた「警察との連携」への対応については、子どもの安否確認時などに「警察への迅速かつ適切な援助要請を明記した」「今後、東京全体の児童相談体制を強化する」と知事が答えました。



未来を育む

東京オリパラ大会に 子どもたちを無料招待!

都議会公明党は、都内全ての公立・私立学校などを対象に東京五輪・パラリンピックの大会観戦機会を提供する事業について、会場までの交通費や引率者数のチケットやトイレの確保、暑さ対策などの課題に早急に対処し、「希望する全ての子どもが観戦できるようにすべき」と提言。知事は「観戦し、心のレガシー(財産)を残せるよう、関係機関と連携を図り、精力的に取り組む」と応じました。



© milatas - Fotolia

幼児教育無償化の対象を 多子世帯に拡大!

国の幼児教育・保育無償化は大きく前進しましたが、0.1.2歳は非課税世帯だけが対象です。そこで都議会公明党は、少なくとも2人目、3人目以降の多子世帯にあっては、都独自に課税世帯も補助の対象に加えるべきと主張し、都は、「収入や第1子の年齢にかかわらず、第2子の保育料は半額、第3子以降は無償とする」と答えました。

赤ちゃんの耳を守る 新生児聴覚検査を全都で実施!

聴覚障がいの早期発見のため都議会公明党は新生児聴覚検査の体制整備を強く求めました。知事は今年4月から都内の全区市町村で検査の公費負担制度を導入すると答えました。



認知症グループホームの利用料軽減を

特別養護老人ホームと比べ利用料が高い認知症グループホームについて都議会公明党は、利用料軽減に取り組む区市町村を支援すべきと提案。

都は区市町村が家賃助成を行う場合、整備費補助に加算する制度を創設すると答えました。

また、介護者のレスパイト(一時休止)ケアに有効な介護老人保健施設のショートステイ空室情報を幅広く周知するとしました。

